

富山県こどもみらい館活動事例集

あそぶつくR 28



P1



P3



P5



P7



P9

あそぶつくR 28

はじめに

時代の変化とともに子どもたちの遊び環境は大きく様変わりしてきました。屋外から屋内へ、集団遊びから個の遊びへ、直接的なふれあいがインターネットなどを介したバーチャルなコミュニケーションへと…。

しかし、時代が変わっても、自らの手や頭を使い仲間と力を合わせて遊ぶことが、子どもたちの成長にとって大切な学びの機会を内包していることに、何ら変わりはありません。

こどもみらい館は、平成4年の開館以来、子どもたちが遊びを通してたくさんの事を学び、すこやかに成長することを願い、さまざまな遊びのプログラムを企画・実践してまいりました。

その取り組みを、地域で児童の健全育成に関わる方々を通して多くの子どもたちにお伝えいただくために、活動事例集「あそぶっく」を発行しています。

今回の「あそぶっくR28」では、令和5年度に実施した「音makuわいわいカーニバル」を中心に「音」をテーマとした活動プログラムから10のプログラムを選び紹介いたします。

このあそぶっくRを、みなさまが子どもたちと活動する際の参考にさせていただくことで、子どもたちの遊び環境がより豊かなものとなり、みなさまの「こどもの居場所づくり」のお役に立てることを願っております。

令和6年12月

富山県こどもみらい館

館長 坂本 雅則

あそぶっく R

【 1 】	ヒューヒューホース ……………	1
【 2 】	カトッパー ……………	3
【 3 】	ポップンたいこ ……………	5
【 4 】	チャイムの丘 ……………	7
【 5 】	ポップ?コーン工場 ……………	9
【 6 】	シグナルレストラン ……………	11
【 7 】	ひそひそ放送局 ……………	13
【 8 】	おしゃべりケロちゃん ……………	15
【 9 】	風船電話 ……………	17
【10】	紙てっぽう ……………	19

【 1 】

ヒューヒューホース



ホースを振り回すと不思議な音がする!?

エアコンの配管に使われるドレンホースが音具に変身します!

準備するもの

ドレンホース、ビニールテープ、ひも（持ち手）、はさみ

つくりかた

- 1 ビニールテープを切り貼りしてドレンホースに模様をつける。
- 2 ドレンホースの端に、持ち手になるひもをしっかりと結び、残りのひもで輪を作っておく。



あそびかた

- ・持ち手ひもの輪の中に手首を通して、ひもをしっかり持つ。
- ・回し始めは、「ゆっくり」から始める。
- ・少しずつ「はやめ」にまわしてみよう。



ポイント

- ・「ゆっくり」「はやめ」で、音の変化を楽しもう!
- ・周りの人や物に気をつけて、持ち手ひもを離さず回そう!

【 2 】

カトッパー



カトラリーの音ってどんな音？

食べるときに使う「カトラリー」たちをクラッパーのように打ち鳴らします！
スプーン、フォーク、箸が楽器のような良い音を響かせます♪

準備するもの

木製スプーン、木製フォーク、わりばし、割鋏、
モール、テープ、マジック、キリ

下準備

わりばし…真ん中をテープでとめる
木製スプーン・木製フォーク…

柄に穴を1つ開け（下穴）**Ⓐ**

木製フォークのみ…柄に穴を2つ開ける（上穴）**Ⓑ**

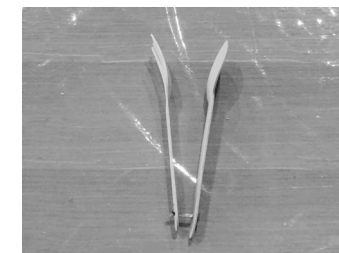
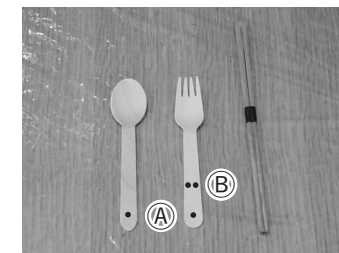
※穴はキリであけます。

つくりかた

- 1 割鋏をスプーンとフォークの下穴に通し、間隔をあけて広げる。
- 2 スプーンとフォークの間に、割鋏を挟むように割り箸を差し込み、箸先をテープでとめる。
- 3 フォークの上穴にモールを通し、割り箸とフォークをかこむようにして、モールをねじる。
- 4 スプーンとフォークに絵や模様を描く。

ポイント

カトラリーの間隔は、ゆったりと余裕があると良い音が鳴ります♪
音を聴きながら、割鋏とモールを調節しよう！



【 3 】

ポッピンたいこ



太鼓をたたくと振動でビーズがポッピン (popping) 飛び跳ねる♪

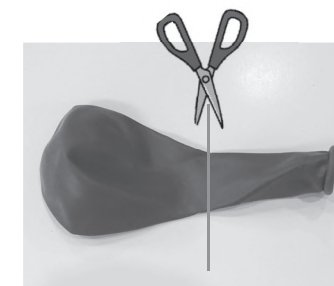
ゴム風船をプラカップにかぶせると、太鼓の膜に大変身！

準備するもの

プラカップ、ゴム風船、ビーズなど、細い棒、シール付きの紙、はさみ

つくりかた

① ゴム風船を縦横に伸ばしてから、半分に切る。



② プラカップの中にビーズなどを入れてから、ゴム風船のボディ（膨らむ部分）を手で広げながら、ふたをする。



③ ゴム風船の口は、細い棒の先に巻き付けて、ばちにする。



ポイント

シール付きの紙を折って持ち手を付けると、たたきやすくていい音が鳴るよ！

【 4 】

チャイムの丘



カラコロン♪ あたたかい木の音を感じよう♪

木の丸棒を使ったウィンドチャイムを鳴らして遊ぼう！

準備するもの

木の丸棒（さまざまな長さ・太さのもの）、丸棒を吊るす支え棒（つっぱり棒など）、ヒートン、ひも、キリ

あそびかた

- 1 丸棒の片方の先端に、キリで下穴をあけヒートンを取りつける。
- 2 ヒートンにひもを通し、しっかり結ぶ。
- 3 支え棒に2を並べて吊るす。
- 4 丸棒をやさしくなでてゆらしたり、うちわで風を送ったりして音を出してみよう！



ポイント

木の種類や硬さで変わる音のちがいを楽しもう♪

【 5 】

ポップ？コーン工場



ひもを引くと…耳だけでなく目や手で感じられるふしぎな音の世界

紙コップ、ビーズ、ひもといった身近な物を使って、いつもは耳で感じる音を、目や振動で感じてみよう♪

準備するもの

プラカップ(いろいろなサイズがあると面白い)、丸いシール、タコ糸、ビーズ、ラップ、布、少量の水、ビニールテープ、目打ち

あそびかた

- 1 プラカップの底に丸いシールをはり、目打ちで穴をあける。
- 2 玉止めをしたタコ糸を、プラカップの内側に玉止めがくるように通す。
- 3 プラカップの中にビーズを入れ、ラップで蓋をしてビニールテープでとめる。
- 4 少量の水で湿らせた布でタコ糸を上から下にむかってこする。



ポイント

みらい館ではベニヤ板にプラカップの入る穴をあけ、遊ぶ装置を作りました(左ページ画像)。プラカップを手で持ったり、洗濯物干し(右画像)にするしたりしても楽しむことができます。

◀ 6 ▶

シグナルレストラン



今日のおすすめメニューは・・・

コックさんになって、声を出さずにおすすめメニューを伝えます。
お鍋などの調理器具を叩く音だけで、伝えることができるかな？

準備するもの

「お鍋、フライパン、やかん、ザル、ボウル、おたま、しゃもじ、鍋のふた」
などの調理器具
メニューボード（いろいろなメニューをあらかじめ書いておきます）

あそびかた

- 1 お鍋やフライパン、やかんなどの調理器具を並べる。
- 2 コックさん役とお客さん役を決めて、コックさん役はおすすめメニューを決める。
- 3 コックさん役は、おたまやしゃもじで調理器具を叩き、音だけ（声を出さずに）でメニューを伝える。
- 4 お客さん役は音を聞いて何のメニューか当てる。



ポイント

叩くものの素材や大きさによって変わる音が、言葉のイントネーションの役をします。
そんな違いを楽しみながら叩いてみましょう。

7

ひそひそ放送局



ひそひそひそ・・・ なんの音？

よく耳をすまして聞いてみよう。

いつもみんなの身近にある音に、気づいていたかな？

準備するもの

箱（段ボールや木箱など）、生活音などを録音した CD、CD プレイヤー
 掲示板、筆記具、用紙

あそびかた

① 箱に、音が聞こえる程度の小さな穴をあける。



② 箱のなかに CD プレイヤーを入れ、音を流す。
 音量は、穴に耳をすまして聞こえる程度に調整しよう。

【音の例】

- ・水がチョロチョロと流れる音
- ・ペンで書いたときのキュッキュとなる音
- ・物がゴンと落ちる音



③ 耳をすまして音を聞き、なんの音かを当てる。
 自分が感じた音を「〇〇の音」と例えたり、絵に描いたりして掲示する。



ポイント

- ・② では、日常生活の中にあふれる音を流すと、答えのイメージがふくらみやすいよ！
- ・③ では、きいて感じたことを仲間同士で伝えあうと楽しいよ。
 ひとによって違う答えがあるかも？

【 8 】

おしゃべりケロちゃん

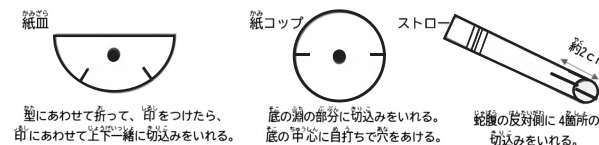


身近なもので季節の音を楽しもう！

紙コップや紙皿、ストローといった身近な物を使って、ゲコゲコと鳴くカエルをモチーフにした音具をつくります。

準備するもの

紙皿、紙コップ、まがるストロー、シール紙、色画用紙のり、マジック、セロハンテープ、はさみ、目打ち、ポンチ、金づち



つくりかた

- 1 紙皿、紙コップ、ストローに切り込みを入れる。紙皿は半分に折って中心にポンチで穴をあける。紙コップの底の中心にストローが通るくらいの穴を目打ちであける。
- 2 半分に折った紙皿の穴にストローを通す。ストローは切り込みを広げ、セロハンテープで紙皿に固定する。
- 3 紙コップにストローを通し、輪ゴムで紙皿と固定する(切り込みを利用)。裏面をシール紙で固定する。
- 4 色画用紙で顔、手足、葉っぱをつけて飾り付ける。



ポイント

- ・紙コップの穴とストローの蛇腹のバランスが大切です。大きさは大きすぎず、小さすぎず。音が出やすいように穴の大きさを調整してください。

◀ 9 ▶

風船でんわ



アートバルーンと紙コップを使って「でんわ」をつくってみよう！

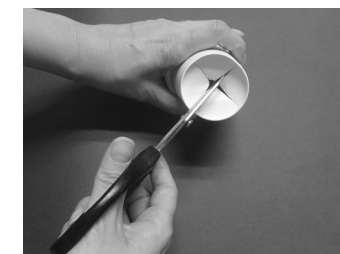
アートバルーンが糸電話の糸のかわりになります。
親子や友達とでおしゃべりして遊びましょう。

準備するもの

紙コップ2個、アートバルーン、バルーンポンプ、はさみ、サインペン、目打ち

つくりかた

- 1 紙コップの底（2個とも）に目打ちではさみの先が通るくらいの穴をあける。
- 2 1の穴からはさみで十字に切り込みを入れる。
- 3 バルーンポンプで膨らましたアートバルーンの両端に紙コップを差し込む。
- 4 水性ペンで紙コップに絵や文字をかいて完成。
さあ、おしゃべりしてみよう♪



ポイント

風船を紙コップの半分位までしっかり差し込むことが大事。



◀ 10 ▶

紙てっぽう



身近にある紙で、大きな音をだしてみよう！

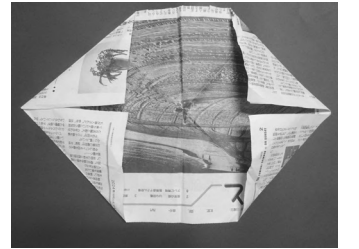
昔からある音のおもちゃです。みんなで遊ぶとあっそう楽しいですね。
大きな音や良い音を目指して！楽しみましょう。

準備するもの

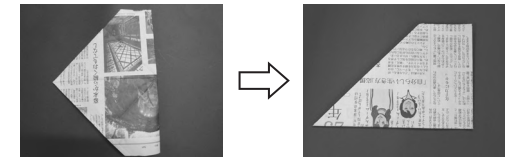
新聞紙（紙面の一面の半分。新聞紙4分の1枚でつくりました）

つくりかた

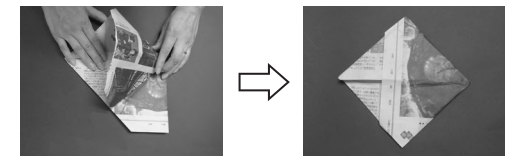
① 横長に半分に折って、折り目を付けてひらく。
折り目に合わせて4つの角を折る。



② 三角の部分が重なるように半分に折り、
さらに半分に折る。



③ 袋をひらいてつぶし、後ろ側(反対側)も
同じように折る。



④ 袋部分が内側になるように三角に折る。



ポイント

三角の角をもって振り下ろすと袋がひらいて
音が出ます（持つ角に注意）。
紙の種類や大きさを変えてつくってみよう！
音が変わったり、出なかったり…さあ、どうなるかな？



令和6年12月
指導員 S

編集後記

令和5年度に行った企画事業「音maku わいわいカーニバル」を中心に「音」をテーマにしたプログラムを選びました。自分で作る音、耳をすませて聞く音、耳以外で感じる音、いろんな音を感じてみてください。

今回初めてこどもみらい館おもちゃの会によるプログラムも紹介しました。

素材を変えることで音が変わったり、練習することでだんだん音が変わるものもあります。ぜひ、ちょこっとアレンジをしてこどもたちと音の変化を楽しんでください。



P11



P13



P15



P17



P19

令和6年12月発行
富山県こどもみらい館 活動事例集
あそぶっくR28

編集：発行

富山県こどもみらい館

〒939-0311 富山県射水市黒河
県民公園太閤山ランド内
TEL.0766-56-9000(代)
FAX.0766-56-7722

ホームページ

<https://kodomo-miraikan.com>